

平成 17 年度 第 8 回南伊豆町行政改革推進委員会 会議録概要																																					
日 時	平成 17 年 12 月 21 日 (午後 1 時 30 分から午後 5 時)																																				
場 所	南伊豆町役場 3F 委員会室																																				
構成員 及び 出 欠	<table> <tr> <td>会 長</td> <td>渡辺 幸雄</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>職務代理者</td> <td>保坂 好明</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>清水 清一</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大野 千賀子</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>佐藤 保孝</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>藤田 仁郎</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中川 洋子</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>山本 幸雄</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>事 務 局</td> <td>小島 徳三</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>松本 恒明</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>山口 一実</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鈴木 邦広</td> <td>〃</td> </tr> </table>	会 長	渡辺 幸雄	出席	職務代理者	保坂 好明	〃	委 員	清水 清一	〃		大野 千賀子	〃		佐藤 保孝	〃		藤田 仁郎	〃		中川 洋子	〃		山本 幸雄	〃	事 務 局	小島 徳三	〃		松本 恒明	〃		山口 一実	〃		鈴木 邦広	〃
会 長	渡辺 幸雄	出席																																			
職務代理者	保坂 好明	〃																																			
委 員	清水 清一	〃																																			
	大野 千賀子	〃																																			
	佐藤 保孝	〃																																			
	藤田 仁郎	〃																																			
	中川 洋子	〃																																			
	山本 幸雄	〃																																			
事 務 局	小島 徳三	〃																																			
	松本 恒明	〃																																			
	山口 一実	〃																																			
	鈴木 邦広	〃																																			
審議内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 議事録署名人の選出</li> <li>2 第 7 回行政改革推進委員会会議録概要について</li> <li>3 『南伊豆町行政改革推進委員会における審議状況についての中間報告』について</li> <li>4 答申のまとめ方について</li> </ol>																																				
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 第 6 回南伊豆町行政改革推進委員会会議録</li> <li>2 第 7 回南伊豆町行政改革推進委員会会議録概要</li> <li>3 第 7 回南伊豆町行政改革推進委員会会議録</li> <li>4 南伊豆町行政改革推進委員会における審議状況についての中間報告 (案)</li> </ol>																																				

( 会長挨拶 )

先日、国勢調査の数値が出て南伊豆町は 10,003 人となっていました。静岡県全体を見ると人口が増加しているところもあるが、相対的に見ると静岡県は次の国勢調査では減少に転じていくと思われます。南伊豆町においても減少が予想され、ますます厳しい状況になっていくと思われます。国の予算も大蔵省から内示され、どこでも予算編成にかかる時期になってきました。前から話している通り最終答申は 1 月末であるが、財政が逼迫していることから平成 18 年度予算に少しでも反映していただくように本日は中間答申を審議して町長に渡したいと思しますのでよろしく申し上げます。

( 議事録署名人の選出 )

第 8 回行政改革推進委員会の議事録署名人に大野 千賀子委員を指名した。

( 第 7 回行政改革推進委員会会議録概要について )

12 月 2 日 ( 金 ) に行われた第 7 回行政改革推進委員会会議録の概要について説明した。

( 『南伊豆町行政改革推進委員会における審議状況についての中間報告』 )

南伊豆町行政改革推進委員会における審議状況についての中間報告の内容について説明した上で、内容の校正等を審議した。

意見として下記のものが出た。

- ・ 事務事業という表記の仕方をしているが、事業という表記でよくないだろうか。または事務・事業と分けたほうがよいと思う。  
一般的には事業でよいと思われる。ただ考え方としてイベント・建設等については事業としてとらえており、すべての職員が関わってくるものについては事務というようにすみ分けをしているので、事務・事業という表記にしていきたいと思う。
- ・ 2 . 人件費の抑制に努めることの項目に職員給与の見直しを入れていくことが必要であると思う。項目にないと町民の皆さんに指摘されるし、行政改革で何を検討していたのかという問題にもなってくると思うので、実際にできないに関わらず盛り込むべきだと思う。  
「職員給与の見直しを行うこと」を追加することとした。
- ・ 補助団体等の事務局をやっているということだが、具体的にはどういったものがあるか。

農業振興会事務局、花の会など補助金の支出団体の多くが町で事務局を行っている。

- ・コインコピー機の設置とあるが、コインコピー機は購入するのか。リースを考えている。導入については、費用対効果を考えながら検討していきたいと思っている。
- ・町税等の徴収で、現在はコンビニ等でも納付することが出来るのか。また、出来なかった場合は将来的にはどう考えているのか。  
現在は出来ない。県税がコンビニで納付できるようになっている。町の方でもコンビニで納付できるように検討をしていく必要があると思うが、実体を検証してからだと思う。
- ・町税の納付は、他県の場合に制限があって不便であった。コンビニで納められるようなら便利になると思う。  
今回の中間報告ではなく、答申あるいは実施計画で検討したいと思う。
- ・行政評価について、この前の講演会とここの内容の整合性についての説明をお願いしたい。  
これを作る段階では行政改革推進委員会では行政評価を導入すべきだという方向で作成している。講演会・プロジェクト・検討部会では行政評価はなかなかうまくいかないという話が出てきているのが現実だが、方策を検討して何らかの形で行政評価の導入を図っていきたいと考えている。
- ・民間委託の推進とあるが、委託費の削減を考えた場合に大変になると思うが、職員が設計等を勉強してやっていけば職員の資質向上・委託費の削減に繋がっていくと思う。  
この部分での民間委託の推進は軽作業等の労役にかかるものであり、軽作業については職員が行うよりも民間委託した方が人件費が安くすむといった内容である。
- ・行政ボランティアと併せて説明した方が分かりやすいのではないか。  
実施検討項目の2.人件費の抑制に努めることの中に「臨時職員及び行政ボランティアの登録を推進し、職に応じた臨時職員の雇用を行うと共に登録ボランティアを積極的に活用すること」という表現がある。現在臨時職員については各課で個別に募集を行っているところを、町の臨時職員として登録したい方を募集して人的確保・雇用の充実を図っていくとともに、臨時職員に任せられる部分についてはなるべく臨時職員を使っていこうという考えである。行政ボランティアの登録については、臨時職員に登録した方を含めて軽作業等をボランティアでやってもらえるものについてはお任せしようということも1つの方策であると考えている。

- ・実施検討事項の一覧で「町施設管理費用の見直し」の内容の中に削減目標を盛り込んだ方がよいのではないか。  
括弧書きで「削減目標の設定等」を入れたいと思います。
- ・行財政改革として文面がまとまっているが、＜基本的な考え方＞の1.に「まちづくりのための予算」とあるが、その中で増税を増やすような方策を盛り込んでいった方がよいと思われる。また、削るばかりの項目だけでなく希望が持てるようなものを前提としていかないとよくないので、どこかに一言入れていった方がよいと思われる。  
見出しの最後から3行目に「その後も行政と住民が一体となり希望の持てる南伊豆町のまちづくりのため」を入れたいと思います。
- ・この中間報告には住民参加・協働という文言は入れないのか。  
住民参加・協働で新年度予算が削減できるというものではないと判断したので入れなかった。最終答申には盛り込んでいって良いと思う。
- ・基本的な考え方の3.(1)にある「町長は行政の執行者であると共に町の最高経営責任者であるという自覚のもと」を「強い自覚のもと」に変更した方がより良いのではないか。
- ・実施検討事項の一覧の中に、自主運行バス事業の見直しという項目を入れたほうが良いのではないか。  
項目に「自主運行バス事業の見直し」を追加し、内容に「多額の補助金を支出している自主運行バス事業について実施方法の変更を含めた抜本的な見直しを行う」を、期待できる効果に「補助金の削減、効率的な路線運営」を入れたいと思います。

(答申のまとめ方について)

最終答申のまとめ方について事務局から説明した。

(次回の会議日程について)

次回の会議は、1月11日(水)午後1時30分から開催することとした。

平成18年 / 月 / 日

南伊豆町行政改革推進委員会

会 長 渡邊奇雄

南伊豆町行政改革推進委員会

委 員 大野千賀子